

6. 受講に当たってのガイド

(1) 協会研修会予約サービスについて

一般社団法人日本知的財産協会の研修会申込は、すべて web にて行って頂いております。
お申込みは、協会研修会予約サービス・利用者登録を完了された方のみ行うことができます。
※操作方法は「ご利用ガイド」(協会研修会予約サービス左下掲載)をご参照ください。

利用者について

協会研修会予約サービスをご利用できる方は、一般社団法人日本知的財産協会・会員の各会員代表、及び、登録された方(利用者)のみとなっております。

会員代表または利用者は、以下の項目を行うことができます。

- ・ 利用者の登録・確認・変更
- ・ 受講の申込・確認・変更・キャンセル(変更・キャンセルは一部制限がございます)
- ・ 受講票の受取・再発行
- ・ 受講生の出席状況確認



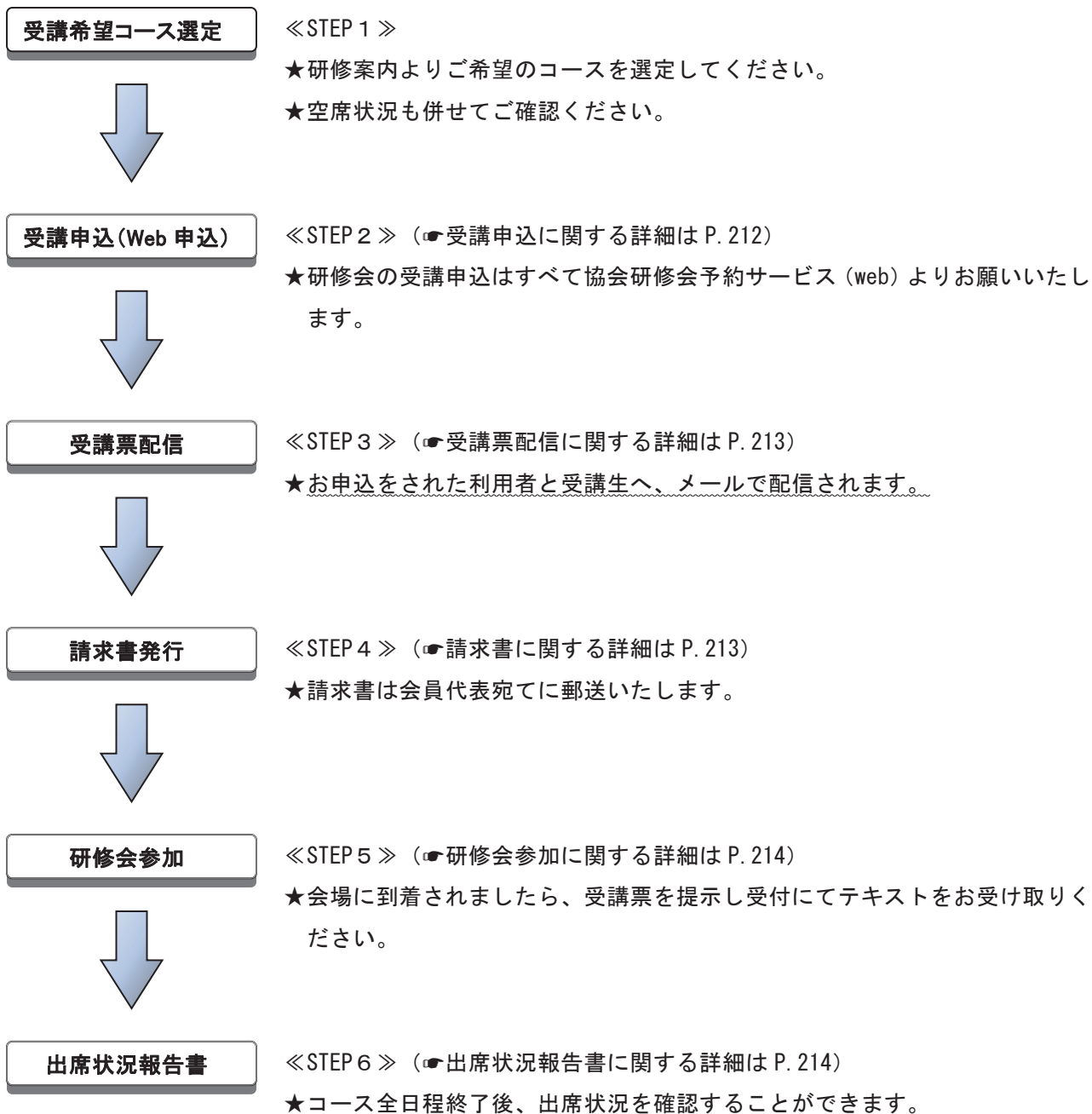
会員代表が利用者登録を完了していなければ、上記の操作はできません。

各種スケジュール

各種スケジュールは下記を予定しております。

開催コース	申込開始日	受講票配信日	・申込締切日 ・キャンセル 期限日	請求書 発行・発送	
定例 研修	6月・7月 開講コース	4/3 (月)	5月上旬頃	5/19 (金)	5月下旬頃
	8月・9月 開講コース	4/3 (月)	7月上旬頃	7/20 (木)	7月下旬頃
	10月・11月 開講コース	4/3 (月)	9月上旬頃	9/15 (金)	9月下旬頃
	12月・1月・2月 開講コース	4/3 (月)	11月上旬頃	11/20 (月)	11月下旬頃
海外研修	後日ご案内する研修会開催案内にてご確認ください。 (会員代表宛に郵送、ホームページ、メルマガ等)				
特別研修					
臨時研修					

(2) ご受講までの流れ



《STEP 1》受講希望コース選定

各研修案内よりご希望のコースを選定ください。

なお、申込締切日経過後であっても、ご希望のコースに空席がある場合は、研修会の開催2週間前 同曜日まではお申込可能です。

空席情報は、(一社)日本知的財産協会ホームページ左下「研修」より「空席情報」にてご確認ください。空席情報の表示は照会時点の状況です。満席の場合でもキャンセル等により空席が発生する場合もございますので逐次ご確認ください。

《STEP 2》受講申込

協会研修会予約サービスにログインし、受講申込を行ってください。

※操作方法は「ご利用ガイド」(協会研修会予約サービス左下掲載)をご参照ください。

申込開始・申込締切

【申込開始】

協会研修会予約サービスにて、各研修の申込開始日 午前9時より一斉に受付を開始します。

- (1) 定例研修：2017年4月3日(月)(すべての定例研修会・一部の臨時研修会が対象です)
- (2) 臨時、特別、海外研修：各研修案内にてご確認ください。

【申込締切】

- (1) 定例研修：研修会開催月により異なります。P.210 各種スケジュールをご参照ください。
- (2) 臨時、特別、海外研修：各研修案内にてご確認ください。

受講申込

研修会予約メニュー「新規申込」よりご希望のコースを選択し、必要事項をご入力ください。複数コースまたは複数人数でお申込の場合は、一括申込フォームよりお申込可能です。ご希望のコースメニューを選択しダウンロードしてご活用ください。



※研修会開催後の受講申込はお断りしております。

※研修開催日が別コースと重複する場合がございます。お一人で複数のコースを申し込む場合は開催日をご確認の上、お申込み下さい。

※受講申込の数がきわめて少ないコースについては開催を中止することがあります。

この場合は、別途ご連絡いたします。

キャンセル・コース変更

各コースのキャンセル期限日までは、受講申込のキャンセル及びコース(地区)変更が可能です。キャンセル期限日経過後は、理由の如何を問わず、キャンセル及びコース(地区)変更はできませんので、別の受講者をご選出ください。別の受講者がおらず欠席となる場合は、後日テキストを配布することが可能です。

(P.214「欠席日のテキストの取り扱い」をご参照ください。)

受講者の変更については、キャンセル期限日経過後でも可能です。研修会予約メニュー「申込後の変更等」-「受講申込を確認・変更・キャンセルする」よりお手続きください。

※キャンセル期限日は、P.210 各種スケジュールをご参照ください。

《STEP 3》受講票配信

受講票について

お申込をされた利用者へ、申込番号毎に1ファイルで全員分の受講票をPDFにてメール配信します。印刷またはメールにて受講生へ配布ください。受講生へは、本人分のみ受講票を配信します。

受講票配信後に受講生の変更が生じた場合は、**研修会予約メニュー「申込後の変更等」** - **「受講申込を確認・変更・キャンセルする」**より受講生名を変更し、**“受講票再発行”**を行い、変更後の受講生へ配布ください。

受講票を紛失された場合は、**研修会予約メニュー「受講票」** - **「受講票を再発行する」**より再発行が行えます。

※研修案内に記載の研修会開催日・会場・講師等が変更になる場合がございますので、必ず受講票の内容をご確認ください。

受講票配信時期

受講票配信時期は、P. 210 各種スケジュールをご参照ください。

受講票配信時期以降に申込をされた場合は申込完了後すぐに受講票が配信されます。

受講票配信後でもキャンセル期限日までは他コース（地区）への変更・キャンセルが可能です。他コース（地区）へ変更された場合は、新たな受講票が配信されます（要：再発行指示）。なお、キャンセルされたコースの受講票のQRコードは無効となりますので、返却は不要です。

《STEP 4》請求書発行

請求書は会員代表宛に郵送いたします。

請求書発行日は、P. 210 各種スケジュールをご参照ください。

請求書の発行について

【請求書宛名（ご請求先）】

請求書の宛名は会員名となります。

請求書の宛名に部署名などを付記されたい場合は、申込時に**「請求書宛名等」** - **「追加部署名」**欄に追加したい部署名等を入力ください。

【発行部数】

受講申込番号毎に1部、発行いたします。発行後の分割・統合はできません。

部署毎・受講者毎に請求書が必要な場合は、各部署・各受講者に分けて申込を行ってください。

研修会参加費のお支払い

会員名による銀行振込にて、請求月の翌々月末までにお支払いください。

※請求書の内容をご確認後、ご入金ください。

銀行の振込金受取書をもって、領収書に代えさせていただきます。

なお、キャンセル期限日経過後、研修会に欠席された場合でも、参加費入金後の払戻しはいたしません。

《STEP 5》研修会参加

受付について

研修会当日は必ず受講票を印刷またはスマートフォン等の画面に表示して受付にお越してください。受付は受講票に記載されたQRコードを読み込むことで行います。

受講票をお忘れの場合は受付でお申し出ください。

受講申込をされた受講生と異なる方が参加される場合は、再発行した受講票をご持参ください。

テキストの配付について

開催日に会場でお渡しします。

複数回分を一度にお渡しする場合と開催日ごとにお渡しする場合とがございます。

テキストは申込に対し1セットのみの配布です。別の受講者が出席する場合は、前回出席者からテキストを引継ぎご利用ください。

欠席日のテキストの取り扱い

- ①当該コース開催中は、研修会場に保管しておりますので、次回受講時に受付にてお受け取りください。
- ②当該コース全日程終了後は、「宅急便（着払い）による送付」か「ご来局での受け取り」となります。

▼「宅急便（着払い）による送付」希望の場合

（一社）日本知的財産協会ホームページのトップページの左下「研修」より、

「研修案内」-「テキスト送付依頼書」をご覧ください。

「研修テキスト送付依頼書（form1）」が掲載されております。

こちらの依頼書をダウンロードまたは、P.220 をコピーの上、必要事項を記載し、メール又はファックスにてご依頼下さい。

▼「ご来局での受け取り」の場合

関東地区開催コースについては、人材育成グループ（東京都千代田区大手町）に、

関西・東海地区開催コースについては、関西事務所（大阪府大阪市北区）に事前にご連絡いただき、受講票持参の上ご来局ください。

※人材育成グループ、関西事務所の営業時間は平日9：00～17：00です。

テキストは、当該年度に限り保管しております。

従いまして、欠席された方のテキストは3月末迄にお申し出があった場合に限りお渡ししておりますのでご了承ください。なお、弊協会では研修会で使用するテキストの販売は一切行っておりません。

《STEP 6》出席状況報告書

当該コース全日程終了後、研修会予約メニュー「研修出席状況のダウンロード」より、出席状況をご確認頂けます。受講生個人毎、コース毎（当年・前年）でご確認頂けます。

受講申込をされた受講生と異なる方が参加された場合は、登録されている受講生名の記載となります。

(3) 研修会参加費について

研修会参加費は、受講料の他、一部のコースでテキスト代がかかります。

研修会参加費について、お申込のコースを受講されなかった場合でも払戻しはいたしておりません。また、今年度他コース・翌年度への繰り越しもできません。

研修会参加費詳細は、定例研修は下記一覧を、臨時・特別・海外研修は各研修案内をご覧ください。

研修会参加費一覧

※税込料金です。また、合計額は1名あたりの額です。

〔関東〕

コース		受講料 (テキスト代込)
A1	入門コース	38,000
A2		
B1	特実・意匠基礎	38,000
B3	商標基礎	38,000
B5	知財法務基礎	38,000
B9	特許情報と特許調査基礎	38,000
C1	特許法・実用新案法	38,000
C2	意匠法	38,000
C3	商標法	38,000
C5	知財契約実践	38,000
C6	民法概要	38,000
C7	民事訴訟法概要	38,000
C8A	明細書の書き方(化学)	38,000
C8B	明細書の書き方 (電気・機械・ソフトウェア)	38,000
C9A	特許情報と特許調査(実践)	38,000
C9B	化学分野における実践的特許調査	38,000
C9E	特許情報システムの導入と活用	38,000
C10	不正競争防止法と独占禁止法	38,000
C11	著作権法(著作権法と企業実務)	38,000
C15	交渉学(入門)	16,000
D1	特・実、審判・審決取消訴訟	38,000
D3	商標・不競法審判決例と企業における対応	38,000
D6	特許侵害訴訟	38,000
D15A	交渉学(応用)	27,000
D15B		

コース		受講料 (テキスト代込)
E1	特・実判決例の研究(模擬裁判形式)	38,000
E7	特許事例の研究(討論形式)	38,000
E8A	英文明細書の書き方(化学)(演習形式)	38,000
E8B	英文明細書の書き方 (電気・ソフトウェアを主として)	38,000
E8C	英文明細書の書き方 (機械を主として)(演習形式)	38,000
G1A	技術者リーダーのための知的財産講座 (電気・機械)	27,000
G1B	技術者リーダーのための知的財産講座 (化学)	27,000
G2A	中堅技術者のための知的財産 Basic講座(電気・機械)	16,000
G2B	中堅技術者のための知的財産 Basic講座(化学)	16,000
G2X	中堅技術者のための知的財産 Advance講座	16,000
G3A1	本質を考えた発明説明書の書き方演習 (電気・機械系)	27,000
G3A2		
G3A3		
G3B1	本質を考えた発明説明書の書き方演習 (化学系)	27,000
G3B2		
G3B3		
G3S	本質を考えた発明説明書の書き方演習 (ソフトウェア系)	27,000
G4	技術系新入社員のためのIPマナー講座	16,000
S1	知財活動におけるマネジメント講座	38,000
WW1	国際特許制度と外国特許基礎	38,000
WW3	外国商標法	38,000
WW26	国際契約	38,000
WU1	米国特許制度	38,000
WU21	米国特許訴訟	38,000
WE1	欧州特許制度	38,000
WA1	アジアの特許制度	38,000
WA21	アジアの知的財産	38,000
WC1	中国知的財産制度	38,000
WE21	欧州における知的財産の活用と実務	38,000
WC21	中国における知的財産の活用と実務	38,000

※税込料金です。また、合計額は1名あたりの額です。

〔関西〕

コース		通貨単位=¥(日本円) 受講料 (テキスト代込)
A1	入門コース	38,000
A2		
B1	特実・意匠基礎	38,000
B3	商標基礎	38,000
B5	知財法務基礎	38,000
B9	特許情報と特許調査基礎	38,000
C1	特許法・実用新案法	38,000
C2	意匠法	38,000
C3	商標法	38,000
C5	知財契約実践	38,000
C6	民法概要	38,000
C7	民事訴訟法概要	38,000
C8A	明細書の書き方(化学)	38,000
C8B	明細書の書き方(電気・機械)	38,000
C8C	明細書のあり方(化学)～演習～	38,000
C9A	特許情報と特許調査(実践)	38,000
C9B	化学分野における実践的特許調査	38,000
C9E	特許情報システムの導入と活用	38,000
C10	不正競争防止法と独占禁止法	38,000
C11	著作権法(著作権法と企業実務)	38,000
C15	交渉学(入門)	16,000
D1	特・実・審判・審決取消訴訟	38,000
D3	商標・不競法審判決例と企業における対応	38,000
D6	特許侵害訴訟	38,000
D15	交渉学(応用)	27,000

〔東海〕

コース		通貨単位=¥(日本円) 合計額 (テキスト代込)
A1	入門コース	38,000
B1	特実・意匠基礎	38,000
B5	知財法務基礎	38,000
C1	特許法・実用新案法	38,000
C8	明細書の書き方(化学・電気・機械)	38,000
C15	交渉学(入門)	16,000
D15	交渉学(応用)	27,000
G1E	技術者リーダーのための知的財産講座 (電気・機械)	27,000
G1F	技術者リーダーのための知的財産講座 (化学)	27,000
G2E	中堅技術者のための知的財産Basic講座 (電気・機械)	16,000
G2F	中堅技術者のための知的財産Basic講座 (化学)	16,000
WU1	米国特許制度と条約	38,000

コース		通貨単位=¥(日本円) 受講料 (テキスト代込)
E1	特・実判決例の研究(討論形式)	38,000
E8	英文明細書の書き方(討論および演習形式)	38,000
G1C	技術者リーダーのための知的財産講座 (電気・機械)	27,000
G1D	技術者リーダーのための知的財産講座 (化学)	27,000
G2C	中堅技術者のための知的財産Basic講座 (電気・機械)	16,000
G2D	中堅技術者のための知的財産Basic講座 (化学)	16,000
G2X	中堅技術者のための知的財産Advance講座	16,000
G3C1	本質を考えた発明説明書の書き方演習 (電気・機械系)	27,000
G3C2		
G3C3		
G3D1	本質を考えた発明説明書の書き方演習 (化学系)	27,000
G3D2		
G3D3		
G3D4		
G4	技術系新入社員のためのIPマナー講座	16,000
S1	知財活動におけるマネジメント講座	38,000
WW1	国際特許制度と外国特許基礎	38,000
WW3	外国商標法	38,000
WW26	国際契約	38,000
WU1	米国特許制度	38,000
WU21	米国特許訴訟	38,000
WE1	欧州特許制度	38,000
WA1	アジアの特許制度	38,000
WA21	アジアの知的財産	38,000
WC1	中国知的財産制度	38,000
WE21	欧州における知的財産の活用と実務	38,000
WC21	中国における知的財産の活用と実務	38,000

〔臨時〕

コース		通貨単位=¥(日本円) 合計額 (テキスト代込)
R6	技術者のための特許情報	11,000
R8	知財担当者のための国内中間処理実務の基礎	11,000
R12	わかりやすい特許判例の読み方	11,000
R22	ネーミング理論とネーミングテクニック	11,000
R28	英文契約書ドラフティング講座	11,000